

♪ 出演者と作品紹介 ♪



斎藤慶子

2010年、リムスキー=コルサコフ記念
サンクトペテルブルク国立音楽院舞
踊学部歴史・批評学科修了。早稲田
大学大学院博士後期課程在籍中。

レクチャー《ダイタ》



司会：沼野充義

東京大学文学部教授。ロシア・ポーラ
ンド文学研究。2004年『ユートピア文
学論』で第55回読売文学賞受賞。



高橋健一郎

2005年博士(学術)号取得(東京大
学)。札幌大学教授。日本アレンスキ
ー協会副会長。ルーマニア国際音楽
コンクールピアノ部門などで入賞。

レクチャーとピアノ演奏《ダイタ》



長江美和

東京芸術大学ピアノ科卒業。ロシア
作品および(特に)ロシア演奏家をこ
よなく愛するピアニスト。好きなピアニ
ストはリヒテル他たくさん♪

ピアノ演奏《展覧会の絵》《魔法の鏡》

19世紀末～20世紀初頭の ロシア・バレエと音楽♪

19世紀末のロシアでは、偉大な振付
家マリウス・プティパが《眠れる森の美
女》など現在でも人気の高いクラシッ
ク・バレエの名作を創りました。一方、
当時の流行であったオリエンタリズム
やロシア民話をバレエに取り入れる
動きもありました。様々なスタイルの
芸術が登場し、20世紀のモダニズム
時代に移行する中、現在では失われ
た作品も数多くあります。当時の踊り
を見ることは叶いませんが、今回はピ
アノによる演奏でお楽しみ下さい。ま
た2つのバレエ曲との対比に《展覧会
の絵》も合わせてお聞き頂きます。



平野恵美子

2010年博士(文学)号取得。東京大
学文学部助教。日本アレンスキー協
会会員。バレエ・リュスなど、舞踊や美
術を中心とする芸術文化研究。

レクチャー《魔法の鏡》



《ダイタ》

1896年モスクワ・ボリショイ劇場にて初
演。ゲオルギー・コニュス(音楽)、カー
ル・ワリツ(台本・舞台美術)、ホセ・メン
デス(振付)。音楽に日本の民謡が使用
されていることに特徴がある。



《展覧会の絵》

ムソルグスキーが1874年、画家・デ
ザイナーの友人ガルトマンの遺作展
の印象をもとに書いたピアノ組曲。
冒頭の「プロムナード」が変奏されな
がら曲の合間合間に挟み込まれる。



《魔法の鏡》

1903年初演。著名な振付家マリウ
ス・プティパ最後のバレエ作品。「失
敗作」とされ、現在では上演されるこ
とがない。A・コレシチェンコによるバ
レエ音楽は、今回が日本初演か？

☆☆☆レクチャーコンサート☆☆☆
～♪失われた帝政ロシアのバレエと音楽♪～

日時：2016年12月9日（金）16-18時

場所：カフェラウンジ・ボンアート（東大赤門前）

受付時間：15:45-16:00（15:45以前はお入り頂けません）

☆☆☆プログラム☆☆☆

司会：沼野充義

- ① ☆レクチャー：「帝政ロシアのジャポニスム・バレエ《ダイタ》」（斎藤慶子）
★ピアノ演奏：《ダイタ》（ゲオルギー・コニユス作曲）より（高橋健一郎）
- ② ☆レクチャー：「19世紀後半～20世紀初頭のロシア音楽」（高橋健一郎）
★ピアノ演奏：《展覧会の絵》（M・ムソルグスキー作曲）より（長江美和）
- ③ ☆レクチャー：「プティパ最後の幻のバレエ《魔法の鏡》」（平野恵美子）
★ピアノ演奏：《魔法の鏡》（A・コレシチェンコ作曲）より（長江美和）

☆動画の撮影及び録音はご遠慮下さい☆

会場：カフェラウンジ ボンアート

〒113-0033 東京都文京区本郷 5-25-17

TEL: (03)3812-3212（丸ノ内線「本郷三丁目」）

<http://www.cafebonart.com/access/>

チケット料金 ☆ケーキセット付き☆

S席：2000円、A席：1500円、学生券：1000円

（S席に余分がある場合は、A席・学生券のお客様にお入り頂く場合があります。ご了承下さい。）



（問い合わせ先） Email: slav.lecture@gmail.com, Tel: 03-5841-3847（月一金の12-17時）

後援：日本アレンスキー協会、東京大学文学部スラヴ語スラヴ文学研究室